

からかい上手の高木さん ～全力からかいバトル～

プレイ人数：2～6人
プレイ時間：15分
対象年齢：10歳以上

『からかい上手の高木さん ～全力からかいバトル～』とは

手持ちのカードを出していき、配られた手札を最初に0枚にしたプレイヤーが勝利です。ゲーム中、「高木さんカード」を使って次のプレイヤーを「どっちだと思っ？」とからかうことができます。他プレイヤーを上手くからかって、手札をいち早くなくしていきましょう。

注意

●窒息の危険がありますので、口の中には絶対に入れないでください。●頭部への危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。

内容物

高木さんカード：32枚 1～4の数字：各8枚



西片カード：8枚 1～4の数字：各2枚



高木さんと西片カード：5枚

リバーズ：2枚 スキップ：2枚 手札交換：1枚



ゲームの準備

- すべてのカードをよくシャッフルし各プレイヤーに5枚ずつ配り、残りのカードは山札とします。山札の一番上のカードをめくり、最初の場札とします。
注：最初の場札が「高木さんと西片カード」であった場合、山札を数字のカードが出るまでめくり最初の場札とします。
- じゃんけんや話し合い等でスタートプレイヤーを決めてください。その他の決め方でも問題ありません。

からかいバトルの流れ

- スタートプレイヤーから時計回りに、手札からカードを場札に重ねて出します。出せるカードは、以下の通りです。

高木さんカード



高木さんのカードの出し方は以下の2通りです。

- 場札と同じ数字を、表向きで出すことができます。

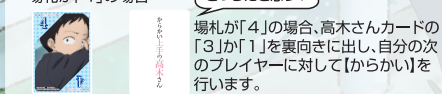
場札が「1」の場合



- 場札より1大きいか、1小さいカードを、「どっちだと思っ？」と言いながら裏向きで出すことができます → 後述の【からかい】参照

注1 「からかい」で出すカードは、嘘をついてはいけません。必ず場札より1大きいか、1小さいカードである必要があります。注2 数字の【1】と【4】は隣り合っているとみなします。

場札が「4」の場合

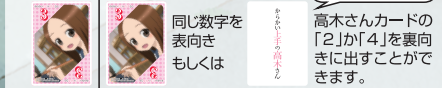


プレイ例

【3】のカードが場に出ている → 【3】のカードを表向きで出すか、【2】・【4】のカードを裏向きで出すことができる。

【4】のカードが場に出ている → 【4】のカードを表向きで出すか、【1】・【3】のカードを裏向きで出すことができる。

場札が「3」の場合



「どっちだと思っ？」
高木さんカードの「2」か「4」を裏向きに出すことができます。

西片カード



場札と同じ数字を、表向きで出すことができます。

場札が「2」の場合



特殊効果

【からかい】発生時に、同じ数字のカードを出すことでからかいをキャンセルできます。→後述の【からかい】参照

高木さんと西片カード

- 場札の数字に関わらず、表向きで出すことができます。
- 場に出したらカードに書かれた効果が発動します。効果は以下の通りです。

リバーズ

カードを出す順番が反対まわりになります。

スキップ

次の手番のプレイヤーを1回休みにし、その次のプレイヤーの手番にします。

手札交換

指定した相手と手持ちのカードをすべて交換しなければなりません。

注

このカードを最後の1枚として場に出すことはできません。ただし、このカードを後述の【からかい】で次の手番プレイヤーに渡すことであることは可能です。

- 出せるカードがない場合は、山札からカードを1枚引きます。引いたカードが場に出せる場合、引いた直後に即座にそのカードを出すことができます。
- 「高木さんと西片カード」が場札になった場合、山札を数字のカードが出るまでめくり新しい場札とします。
- 山札がなくなったら、一番上のカードを場に残し、場札をよくシャッフルして山札とします。
- 以上を繰り返すし、一番早く手札を0枚にしたプレイヤーが1位です。以降、あがった順に2位、3位と順位がつきます。

【からかい】

高木さんカードを手番プレイヤーが裏面を出した場合、「からかい」が発生します。次の手番のプレイヤーは出されたカード（からかいカード）の数字を予想して宣言しなければなりません。宣言が終わったらからかいカードをめくり、からかいの成否に従ってゲームを進めます。

からかい成功

相手プレイヤーの予想が外れたら、からかい成功です（後述のからかい回避が成立した場合を除く）。からかったプレイヤーは手札から好きなカードを1枚選び、次の手番のプレイヤーへ渡します。また、それが最後の1枚であった場合、あがる事が可能です。

からかい失敗

カードの数字を当てられた場合は、からかい失敗です。からかったプレイヤーは山札から1枚カードを引きます。

からかい回避

からかわれたプレイヤーは予想が外れた場合に限り、からかいカードと同じ数字の【西片カード】を出すことで、からかいを回避することができます。西片カードを出すことができれば、「からかい成功」をキャンセルすることができます。また、それが最後の1枚であった場合、あがることも可能です。



「どっちだと思っ？」
からかった側が、手札から好きなカードを1枚選び、好きな次のプレイヤーへ渡す。
【からかい成功！】
からかわれた側が、西片カードを使用し、からかいを回避できます。
【からかい失敗！】
からかった側が、山札からカード1枚引く。

アレンジルール

1人でもあがったら終了

誰か1人のプレイヤーが手札を0枚にした時点で、ゲーム終了です。手札を0枚にしたプレイヤーが1位となり、終了時点で手札の枚数が少ない順に2位、3位と順位がつきます。

初期手札の枚数変更

プレイヤー数が少ない場合は6枚、多い場合は4枚にするなど、人数や遊びたい時間に応じて初期手札の枚数を変更します。

【西片カード】で「からかい回避」する場合、実際に腕立て伏せをする
出された「高木さんカード」の数字と同じ回数、またはその10倍の回数の腕立て伏せ

そのほか、自由にルールをアレンジして遊んでみてくださいね！

STAFF

企画・プロデュース：上條誠（スロウカーブ）
ゲームデザイン：大野真樹（カラメルカラム）
ディレクション：高森秀一（スロウカーブ）
デザイン：apolo
協力：前川亮（スロウカーブ）

©2018 山本崇一朗・小学館／からかい上手の高木さん製作委員会 ST-024

発売元：株式会社スロウカーブ
<http://www.slowcurve.co.jp>

企画協力：株式会社カラメルカラム
<http://caraolu.com>